

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ハーティーマインド なぎの

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 11 月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 自己番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 37 | 災害対策 | 年2回の避難訓練の実施と、併設有料老人ホームとの合同避難訓練で、職員間連携体制の強化と、利用者を安全に誘導出来るための体制の強化と、地域住民の協力体制の確立。 | 運営推進会議等での避難訓練の実施。 夜間想定での避難訓練の実施を目指す。 | 12ヶ月 |
| 2 | | 決められた職員の数で重度化した利用者を今以上にきめ細かく接していくための方法の検討 | 職員一人ひとりが経験を積みながら、介護力を高め、利用者一人ひとりに、均等に介護サービスを実施していく。 | 職員の経験年数や意欲を、評価しながら外部研修に派遣し、内部学習会で職員全員が、知識を共有し、職員の介護力を平均化し、誰が介護しても、均一で、安定した介護サービスを提供出来ることを目指していく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | 運営会議を活かした取り組み | 運営推進介護の参加者の多様化を図り、意見交換を行っていく。 | ご家族が参加しやすいように、定期的運営推進会議とは別日程での介護の実施を目指していく。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。